

計 画 書

大隅都市計画道路の変更 鹿児島県決定

1. 都市計画道路中 3・5・1 号中央線ほか 5 路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長又は面積	構造形式	車線の数	幅員	
幹線街路	3・5・1	中央線	曾於市大隅町大字中之内字松田	曾於市大隅町大字岩川字堤谷	曾於市大隅町大字岩川字森園	約 2,650m	地表式	2	12m	幹線街路吉井線と立体交差 幹線街路と平面交差 4箇所	
幹線街路	3・5・4	前田線	曾於市大隅町大字岩川字東町	曾於市末吉町大字岩崎字馬込	曾於市末吉町大字岩崎字前田	約 270m	地表式	2	12m	幹線道路と平面交差 2箇所	
幹線街路	3・4・7	八合原線	曾於市大隅町大字岩川字七塚島	曾於市大隅町大字月野字上前床	曾於市大隅町大字岩川字下窪町	約 1,320m	地表式	2	16m	幹線街路と平面交差 4箇所	
幹線街路	3・5・15	大黒線	曾於市大隅町大字岩川字東町	曾於市大隅町大字岩川字町ノ後	曾於市大隅町大字岩川字東町	約 80m	地表式	2	12m	幹線道路と平面交差 2箇所	
幹線街路	3・5・16	大隅インター線	曾於市大隅町大字岩川字両頭段	曾於市大隅町大字岩川字上馬場	曾於市大隅町大字岩川字長迫口	約 2,090m	地表式	2	14m		
幹線街路	3・5・17	弥五郎通線	曾於市大隅町大字岩川字森園	曾於市大隅町大字岩川字上馬場	曾於市大隅町大字岩川字中馬場通	約 790m	地表式	2	13m	幹線道路と平面交差 3箇所	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

2. 都市計画道路中 3・4・3 号岩南線を廃止する。

理由

都市計画道路 3・4・3 号岩南線は昭和 33 年 4 月 11 日に都市計画決定後、交通需要の増大と市街地の進展に対処し、前田線の起・終点部の交差点における交通の安全と円滑化を図るため、平成 3 年 12 月 16 日に都市計画変更を行っている。

しかし、近年における人口減少、少子高齢化などの急激な社会経済情勢の変化により、当該道路の必要性や役割、機能等について変化が生じてきていることから、現在に至るまで一部未整備の状況となっており、曾於市では、令和 3 年度から、「長期未着手都市計画道路見直しガイドライン（鹿児島県土木部都市計画課、平成 20 年策定）」にもとづき、長期未着手都市計画道路の廃止等の都市計画道路見直しの検討を行ってきたところである。

本路線は、「大隅都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（H16.5）」において、地域交通を担う東西方向の都市幹線道路として位置づけられており、「市街化の動向を勘案しつつ、有機的なネットワークが形成されるよう配置・整備を図る」こととしている。

人口減少が進行する中、平成 3 年の都市計画変更時に想定されていた交通需要の増大と市街化の進展は今後見込めない状況であること等を踏まえ、市街地の都市幹線道路ネットワークの再編を行うこととし、都市計画道路見直し検討の結果、国道 269 号へのアクセス性は 3・5・14 号日之出線により確保されていることや、将来交通量推計による量的検証の結果、当該路線が未整備の場合でも交通処理上の支障は生じないことなどから、廃止路線と判断したところである。

このようなことから、3・4・3 号岩南線について、都市計画道路の廃止を行う。

また、併せて車線数が定められていない路線について新たに車線数を定めるものである。